

## プレゼンテーション技法 (M)

### Presentation Method (M)

2 単位 (選択)

先端技術科学教育部

**【授業目的】** 発表 (学術雑誌, 口頭発表, ポスター発表, 新聞等メディア) することで, 研究はその成果が生きる. 様々な発表手段のうち, 学会での発表は討論, 情報交換, アイデアの展開とそれに続く研究の飛躍を図るため重要である. 本講義は, 学会において効率よく最大限のアピールができるプレゼンテーションの方法を学ぶ.

**【授業概要】** 国内学会で学生が自ら発表するように指導を受け, それを実行した場合に単位を認定しようとする授業科目である.

**【到達目標】** 学会, 会議における発表の知識・経験を有する.

**【成績評価基準】** 学会発表の準備過程におけるポートフォリオ, 学会発表報告書

**【授業コンテンツ】** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=216874>

**【対象学生】** 開講コース学生のみ履修可能

**【備考】** 90 時間分の学修記録 (ポートフォリオ) を提出する. 詳細については, 指導教員に相談, 指示を仰ぐこと.